

# 2025 年度入学生対象 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 しなのめ修学奨励金

(目的) 修学の熱意があり、学習及び生活態度が優れている者に対して、奨励金を給付し、修学を支援します。  
入学後は、学生の中核となって活躍することを期待しています。

- 給付額 : **女子大学 年額20万円、短期大学 年額15万円**  
【女子大学4年間で80万円、短期大学2年間で30万円】  
※入学後、年次審査あり  
勉学意欲・出席状況・成績などで、年次審査を行います。  
(休学した場合は、給付を停止します)  
※給付期間は、最短修業年限を上限とします。(女子大学:4年間、短期大学:2年間)
- 採用人員 : **女子大学 15名** \* 定員に達した場合は、募集を締め切ります。  
**短期大学 35名** \* 定員に達した場合は、募集を締め切ります。
- 申請資格 : 本制度は、日本学生支援機構給付奨学金(以下「給付奨学金」)への申請が  
できない家計基準者に対し、修学支援を目的として奨励金を給付する制度です。  
申請には、以下のすべての条件に該当する必要があります。
  - 2025年3月卒業見込みの高校生。
  - 全体の学習成績の状況が3.3以上の者
  - 日本学生支援機構給付奨学金の家計基準(第I~IV区分)に該当しない者  
(日本学生支援機構ホームページ「進学資金シミュレーター」必須)  
かつ世帯収入が800万円以下の者
- 提出書類 :
  - しなのめ修学奨励金推薦書(本学ホームページよりダウンロードしてください)
  - 生計維持者(原則父母)の最新の所得課税証明書(2023年1月~12月の所得)の写し(父母がいない場合は、代わって生計を維持する人)  
※無収入の場合は所得金額0円と記載のある非課税証明書の写し  
(市区町村役場にて発行)
- 申請 : 出願時に申請  
※ 出願書類を郵送する際に、奨励金提出書類を同封してください。  
※ 定員に達した場合は、ホームページに掲載します。
- 選考方法 : 日本学生支援機構に準じて選考を行います。
- 選考結果 : 選考結果は、合格通知書類に同封します。
- 注意事項 : 本奨励金は、日本学生支援機構貸与奨学金との併用は可能ですが、本学独自の奨励金・特待生制度やその他の奨学金等との併用は、本学ホームページをご確認ください。  
また、提出書類は返却できません。予めご了承ください。なお、不採用者の提出書類は本学で責任をもって処分いたします。



【お問い合わせ・申し込み先】

〒790-8531 愛媛県松山市桑原3-2-1  
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 入試課  
フリーダイヤル: 0120-874044

奨励金ページ



松山東雲女子大学・松山東雲短期大学  
しのめ修学奨励金推薦書

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 学長 様

西暦 年 月 日

所在地  
学校名  
学校長名

印

以下の生徒は、志望学科・専攻のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、修学奨励金の趣旨にふさわしい人物であると認め、推薦いたします。

フリガナ		卒業見込年月	全体の学習成績の状況
氏名		西暦 年 月	

確認事項

以下の項目は、本奨励金の申請にあたり、本人およびご家族の方にご確認いただきたい内容です。内容をご確認いただき、チェック☑をお願いいたします。なお、すべてチェック☑が入った方のみ申請いただけます。

- 全体の学習成績の状況が 3.3 以上である。
- 日本学生支援機構ホームページ「進学資金シミュレーター」のシミュレーション結果が、日本学生支援機構給付奨学金の家計基準に該当しない。
- 世帯収入が 800 万円以下である。

同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏名		年齢	収入の有無
						有・無
						有・無
						有・無
同一生計の家族	就学者(本人除く)	続柄	氏名	設置	就学先	通学別
				国公・私立	小・中・高・高専・大学 ・専修(高等課程・専門課程)	自宅・自宅外
				国公・私立	小・中・高・高専・大学 ・専修(高等課程・専門課程)	自宅・自宅外
				国公・私立	小・中・高・高専・大学 ・専修(高等課程・専門課程)	自宅・自宅外
電話番号		— —		入学後の通学別	自宅・自宅外	
志望学科・専攻 に○をつけて ください	松山東雲女子大学			松山東雲短期大学		
		心理子ども学科 子ども専攻		保育科		
		心理子ども学科 社会福祉専攻		現代ビジネス学科		
		心理子ども学科 地域イノベーション専攻		食物栄養学科		

※太枠部分は、必ずご推薦いただく高校の先生による記入をお願いいたします。

※ご提出いただいた個人情報、しのめ修学奨励金の選考以外を目的に使用することはありません。

添付書類

- 生計維持者(原則父母)の最新の所得課税証明書(2023年1月~12月の取得)の写し